



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

星図は空にかざして使います。  
東の空を眺めるときは、星図の東が下になるように持ってかざします。



しし座 【学名】Leo 【略符】Leo  
星座絵制作 / 大小島 真木

1	
2	
3	
4	
5	火星と土星が並ぶ（明け方、東の空） 月とすばるが並ぶ（夕方～21時頃、西の空）
6	
7	
8	
9	
10	
11	休館日
12	【人類初の宇宙飛行（1961）】 休館日
13	休館日
14	休館日
15	
16	
17	
18	休館日
19	休館日
20	休館日
21	休館日
22	
23	4月こと座流星群が極大※ （見頃は22日深夜～23日未明。1時間に5個程度）
24	
25	月と土星が並ぶ（明け方、東の空） 休館日
26	月と火星が並ぶ（明け方、東の空）
27	月、金星、木星が並ぶ（明け方、東の空） 大人向けプラネ「系外銀河探訪～春編～」
28	
29	昭和の日 水星が東方最大離角※
30	生解説プラネ「たっぷりほしぞらめぐり」最終日

### 4月におひつじ座は見える？

みなさんは星占いをご覧になりますか？ 星占いは「3月下旬から4月下旬に生まれた人はおひつじ座」というように 12の星座を用いて運勢を占いますが、4月の夜空におひつじ座を探しても見つけることはできません。4月頃おひつじ座は昼の空にあり、夜には沈んでしまうので、夜空で見ることができないからです。

では、星占いの12星座は、それぞれいつ頃見られるのでしょうか？ 4月の星図を見ると、南の空の高いところにはしし座があります。しし座は7月下旬から8月下旬生まれの人の星座です。星占いの12星座は、誕生日よりも数か月前に夜空に輝いているのです。

### 明け方に惑星を探そう

地球も他の惑星も、太陽のまわりをまわっています。この動きを公転といいます。公転により惑星の位置はどんどん変わっていきませんが、いまちょうど火星・土星・金星・木星が地球から見ると同じ方向にあり、明け方の空に集まるように見えています。

まず4/1には火星・土星・金星が並ぶように見えます（ただし木星はのぼる時間が遅く、よく見えません）。並び方は日々変わり、4/5には火星と土星がより近づいて見えます。4月中旬以降は木星も見やすくなり、5/1は金星と木星が近づいて見えます。

惑星を見比べながら、並び方の変化も楽しめる機会です。ぜひ東側の見晴らしがよい場所でご覧ください。ただし早朝のため、子どものみなさんは大人と一緒に観察しましょう。



StellaNavigator / AstroArts を使用し作成

※極大…流星群出現のピーク。前後数日間は流星が見やすくなる。  
※水星が東方最大離角…地球から見て水星が太陽の最も東側にあるとき。東方最大離角の前後数日間、夕方に西の低い空で見つけやすくなる。